

# 数学(直線と角①・基本編)

2点A、Bを通り、まっすぐに限りなくのびている線を①\_\_\_\_\_、

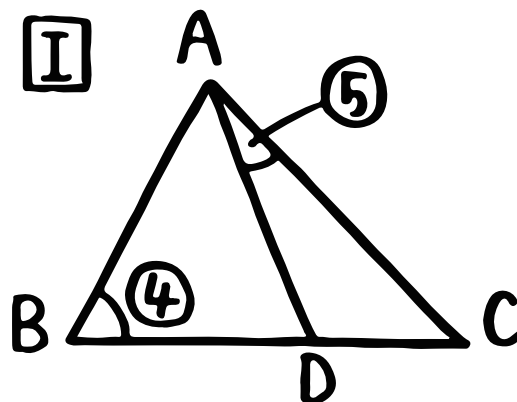
AからBまでの部分を②\_\_\_\_\_という。

そして②\_\_\_\_\_の長さを2点A、B間の③\_\_\_\_\_という。

Ⅰの図で、それぞれの角を④\_\_\_\_\_、⑤\_\_\_\_\_と

表し、3点A、B、Dを頂点とする三角形を

⑥\_\_\_\_\_と表す。



Ⅱの図のように2つの直線が平行になっているとき⑦\_\_\_\_\_と表す。



Ⅲの図のように2つの直線が垂直になっているとき⑧\_\_\_\_\_と表し、

IJはKLの⑨\_\_\_\_\_という。

